

新しい公共の場づくりモデル事業（市町分） 採択事業一覧

No.	申請者		事業名	事業の概要	事業費 (千円)
	団体	行政			
1	どまんなか協議会	福井市	中心市街地（順化地区）における恒常的な賑わい創出とその担い手育成事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 青年層対象のセミナーやまち歩き等を実施し、地域を愛する次代のまちづくりの担い手を育成 2 商店街の店舗に赤毛氈で統一したベンチの設置、スマートフォンを利用した来街者への情報発信、地元大学の協力を得て、地域の歴史や人物にフォーカスをあてたショートフィルムを制作 3 映画館上映用PR映像等を制作するほか、商店街のクーポン付チラシを配布し、映画館から商店街へ回遊性を高める取組みを実施 	1,767
2	勝山市区長連合会	勝山市	市民と一体となって雪を克服し、雪に親しみ、雪を活用するまちづくり	<ol style="list-style-type: none"> 1 公助、共助、自助の連携による総合的な克雪・利雪・親雪計画を作成し、市内モデル地区で自助・共助対策事業を実施 2 2年目はモデル地区で得られた成果を検証し、市内全域で事業を実施 	2,000
3	小さな種・こころ	鯖江市	農産物の生産並びに販売における障害者雇用推進事業（チャレンジド・ファーム）	<p>障害者を雇用し、休耕地を利用した地域農作物の生産および販売を行うことで、地産地消の拡大、休耕地の有効活用および障害者の雇用問題の解決を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障害者と健常者が共に働く「チャレンジド・ファーム」を設立し、当該ファームで農作物を自給自足し、農産物の調理（加工）および販売まで実施 2 最初の2年間で農業指導員が障害者に農業技術を伝達 	2,000
4	越前市国際交流協会	越前市	国際化が進む越前市における各種情報の「やさしい日本語」化推進事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 在住外国人向けに行政や地域に関わる情報および緊急時における各種情報を「やさしい日本語」に変換して伝達 2 仁愛大学と連携して「やさしい日本語化」した定型文を電子化およびHPに掲載し、広く利用を呼びかける。 3 「やさしい日本語化 例文マニュアル」を作成し、職員・公民館主事が各種情報を「やさしい日本語」で伝達 4 「やさしい日本語」の研修・学習会を外国人が集住するモデル地区で実施 	1,318
5	若狭町次世代定住促進協議会	若狭町	次世代の定住促進事業	<p>次代を担う若者たちが住みやすい風土や環境づくり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 今、住んでいる人に住み続けてもらう事業 2 県外在住者に新たに定住してもらう事業 	1,993
合 計					9,078